



節分草

さとやまに春を告げる 節分草を見に行こう

公開期間 2月18日(土)～3月19日(日)
10時～16時

公開場所 総領地域各自生地



白く咲く小さな花
を見に多くの人が
訪れます

厳

しい寒さが続いていま
すが、総領地域では2月
中旬から下旬にかけて、一足
早く春を告げる節分草が咲き
始めます。

この時期には、かれんな白
い花を見ようと毎年多くの人
が総領地域を訪れます。また
期間中は、ボランティアアガイ
ド「花守じい」による案内や総合
案内所の開設、節分草祭の開
催など、誰でも気軽に楽しめ
るようになっていきます。皆さ
んも、春の風物詩を見におい
てください。

公開期間中のイベント

期間中の土・日曜日には、写
真や絵手紙、寄せ植えなどの
講座を開催。また、地元食材
で里山の味が堪能できる「里
山フードブース」を開設しま
す。お気軽にお越しください。
※講座の受講者が多数の場合
は、制限させていただく場合
もあります。

節分草祭

各種「バザー」や節分草の限定
販売など盛りだくさんの企画

でお待ちしています。

■とき

3月19日(日) 10時～14時

■ところ

道の駅リストアステーション

■問い合わせ

節分草総合案内所(道の駅リ
ストアステーション内)

☎0824-88-3050

里山を楽しむ町イベント実行

委員会事務局(総領支所地域

振興課内)

☎0824-88-3060

農業を通じて地域社会の発展に貢献 日本農業賞広島県代表の藤本勲さん(東城町)



受賞された藤本勲さん(左)と美砂子さん(右)

して「田植え交流会」を地域の
農家と連携して開催。今年で
18回目を迎え、大阪や広島市
などから多くの人が参加し、
つくる楽しさを学んでいます。
今回の受賞については、「多
くの人の支援があつての受賞
で大変うれしく思います。や
りがいのある農業は、生産者
と消費者との信頼関係が大切。
「東城」という産地に惚れ込
んでいる方々との交流や情報
発信が、東城のイメージアッ
プにつながると思います。楽
しく面白い農業をこれからも
続けていきたい」と藤本さん。
おめでとうございます。

第35回日本農業賞の広島県
代表に、東城町栗田の藤本勲
さんが選ばれました。この賞は、
NHK・全国農業協同組合中
央会・都道府県農業協同組合
中央会が主催し、日本農業の
確立を目指し、意欲的に経営
や技術改良に取り組み、地域
社会の発展に貢献する個人・
団体を表彰するものです。
藤本さんは、アイガモ農法
やマイナスイオン水を利用し
たこだわり米の生産販売、肉
用牛の飼育を家族でされてい
ます。また、消費者との交流と



大人から子どもまで大勢が参加する
田植え交流会